提出順	17	発言順	12	令和 5 年 2 月 21 日 午前・午後 9 時 00 分受領

（1枚中No.1）

令和　5年2月21日

（宛先）安曇野市議会議長　　平林　明

安曇野市議会議員　小林　陽子

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和　5年安曇野市議会　3月定例会		
発言の方法	☑一問一答　□一括質問一括答弁	質問時間	20分
答弁を求める者	☑市　長　□副市長　□教育長　□他（　　）		
	担当部長 □総務部　☑政策部　□市民生活部　☑福祉部　☑保健医療部 □農林部　☑商工観光スポーツ部　□都市建設部　□危機管理監 □上下水道部　☑教育部　□他（　　）		
質問事項	さらに魅力ある住みよい安曇野を目指して		

質問の要旨（具体的に記載してください）

「第2次安曇野市総合計画後期基本計画」では、将来ビジョンとして「自然、文化、産業が織りなす共生の街安曇野」が掲げられ、新たに安曇野の魅力を生み出し高める取り組みに期待する。以下の項目について質問する。

1．1月に発表された昨年の住民基本台帳人口移動報告において、安曇野市の転入超過数が県内最大であったとのことであるが、市はどう評価しているか。転入目的や構成など、市が取り組んでいる施策についての評価を問う。

2．転入超過の状況は一過性か。今後に向けてどのような取り組みを行なうのか。

3．若年層、特に若年女性の減少は地方における全国的な課題である。東京など大都市圏に一極集中してしまっているが、どう考えるか。

4．子育て支援について問う。令和5年度予算では「子ども・教育支援・福祉推進施策」に優先的に配分するとのことであるが、ソフト面も含めた課題と対策か。

5．シビックプライド（郷土愛）の醸成について問う。